



### ● 会長挨拶

会長 小野 徹君



私は小野毅さんや、プラザホテルの室伏さんから誘われて、「警察官友の会」に入っています。三島警察署の前の署長は面白くて、飾らない人で、「警察官友の会」の懇親会で、警務課長と、特殊詐欺のコントをして笑わせてくれましたが、この地方でも、特殊詐欺にひっかかって、何百万円が取られたというニュースがしょっちゅう出ています。

私の家には、100歳の母親がいて、頭もしっかりしていますが、しょっちゅう電話がかかってくるらしいですね。一応、我が家では、登録していない電話がかかってくると、「不審者からの電話です」という注意勧告がされます。

そんな中で、昨年、私の会社の方に泥棒が入りました。3カ月ぐらいして、捕まったということで、その知らせがどういふわけか、会社でなく、私の家にかかってきたんですね。女房がびっくりして、「本当に茅ヶ崎署の警官ですか？」と、聞き返したら、本物だったということで、「会社の方へ電話して下さい」と言って、私に回ってきました。「老老介護」だと、そんなことも起きます。

今日は、そんな「後期高齢者」の会長の、「一年間回顧」ということになっています。後ほど、裏方で一生懸命やってくれた、若き！星合幹事とともに、1年の回顧をさせていただきます。

また、今日は竹中さんの入会式があります。頼もしい新人が入ってくれて、本当に良かったと思います。

会長挨拶とします。

### ● ゲスト・ビジター

森田 崇さん

張 傑さん(米山奨学生)

### ● 出席報告

|     | 出席総数    | 出席率     |          |
|-----|---------|---------|----------|
| 今 回 | 29 / 45 | 65. 22% | 会員総数:46名 |

<欠席者>

・青木君 ・朝日君 ・綾部君 ・石井君 ・遠藤君 ・長田君  
・小沼君 ・河田君 ・木下君 ・斎藤君 ・佐藤(良)君  
・関君 ・土屋君 ・永田君 ・宮内君 ・山本君

### ● 幹事報告

幹事 星合義弘君



・本日は竹中千夏君の入会式を行います。ご入会おめでとうございます。

・本日のクラブ協議会は委員会報告の残りと会長・幹事回顧を行います。

・次回例会は、さよなら例会です。又、竹中千夏君の歓迎会・森田崇君の入会式と歓迎会を行います。名誉会員の稲葉良弥さんが出席します。

・小沼孝次君が今年度末で退会されますが、次年度の手帳や資料にデータ等が掲載される事を、ご承知おき下さい。



クラブ会長指針

(Our)  
「Enjoy (Your) Rotary Life」

RI会長 フランチェスコ アレッツォ

UNITE FOR GOOD

## 1年間回顧

会長 小野 徹君

### ■初めに

まったく慌ただしい1年でしたが、あと2週間で終わるかと思うと、ほっとしています。今日は、「会長・幹事の1年間の回顧」ということですが、1年分となると、とても時間内では収まりませんので、後期分を中心に回顧させていただきます。しかし、まあ、そうはいっても、前提となるところだけは、少し触れてみます。

### ■「浦島太郎」の会長職

私は建設業協会のお役目をあらかじめ退いて、すこし余裕ができたからということで会長をお引き受けすることにしました。しかし、RCについては、ずっと「出席免除」にしていたのおかげで、RCの実務にはまったくの「浦島太郎」状態で、何もわからない状態でのスタートでしたが、杉村年度の改革で、「ロータリーの継続性から、次の高木会長の後の会長ノミニーを、できるだけ早く決定する」ことになり、一昨年の8/25という早くに、指名委員会で、会長ノミニーに選任していただき、理事・役員会にも「オブザーバー」で参加をさせていただく事ができ、ずいぶん勉強になりました。

### ■星合幹事の助け

もちろん、その程度で、私の「失われた20年」が蘇るわけではありませんが、星合義弘君という、それこそRCの真ただ中で活躍してきた逸材のおかげで、何とかここまでやってこれました。

### ■RI会長交代

さて、小野年度の初めは衝撃的なものでした。6月に入って突然、RI会長エレクトの「マリオ・デ・カマルゴ」氏が辞任し、イタリア、シシリー島の、「フランチェスコ・アレツォ」氏が、RI会長に指名されたのでした。幸いというか、今までは「テーマ」として「スローガン」が出されていたが、新年度は、役員が皆で決めた「メッセージ」という形になったので、RIから示された新年度のメッセージは、そのまま継続されました。

そのRI会長の「メッセージ」は「UNITE FOR GOOD」で、(よいことのために 手を取り合おう)で、当然ながら、地区も各クラブも、その大方針に従って、事業・活動を進めていくことになりました。

### ■小野年度の前提

さて、2025～26年度の、当クラブを運営するに当たっては、前提となることがありました。

1. 静岡第1グループから、伊東西RCの稲葉ガバナーを輩出しているので、同じグループ内の三島RCは、「地区大会」の開催等に全面的に協力していかねばならないこと。(ことに、三島RCには、静岡第1グループで唯一のガバナー経験者である渡辺脩助PGが在籍されていること)
2. 三島RCから、堀内満喜子・静岡第1グループのガバナー補佐を出しているの、「IM」の開催等に全面的に協力していかねばならないこと。
3. 松田年度に、三島は「創立70周年」の大きな節目を迎えるので、小野年度中に、「準備委員会」を発足していかねばならないこと、でした。

### ■地区大会

今年度の地区大会は、12/6(土)～12/7(日)にかけて、12/6は川奈ホテルで、12/7は伊豆ベロドロームで行われました。12/7(日)の伊豆ベロドロームでの大会には、三島RCは、各地からのロータリアンを三島駅から送迎するお役目が割り振られ、5名の方々 お願いしました。

担当された皆様、情報に振り回されて、本当にご苦労様でした。

### ■IMの開催

堀内ガバナー補佐主催で、三島で行われた2/15のIMは、他クラブの会長からも、「さすがは三島RCだ」との、絶賛を受けました。当日まで、長い準備期間の間、浅倉実行委員長、ガバナー補佐事務局の佐藤浩美さん、山田敏博君、山本雅弘君、アドバイスをいただいた西原孝次さん、様々な職務を、一生懸命に果たしていただいた多くの皆さまのおかげで、立派なIMができました。また、会場設営に当たった伊丹克明君、式次第の表紙の絵や、合唱の指揮に当たった中山章一君、サイクルキャラバンの撮影・編集をしてくれた住本慶一郎君、第一グループの歌を作ってくれた青田守弘君等々、それぞれが、それぞれの責任を果たしていただきました。

### ■出雲RC65周年

4/11に、大社RCの65周年式典があり、綾部剛委員長を始めとする総勢11名で出雲に行き参りました。大社RCの創立55周年に際しましては、三島RCの「千年の木、千年の夢」実行計画の一環として、三島大社境内の天然記念物「金木犀」と、境内の「ミシマザクラ」、また、ロータリーの創始者ポール・ハリス氏ゆかりの、米山梅吉記念館の「月桂樹」の苗木を、出雲大社の境内に献木・記念植樹させていただき、現状をつぶさに見てまいりました。三島RC以上に、大社RCが、成長を大変気にしていることが、よくわかりました。

### ■「伊豆中央RC」「伊東RC」「下田RC」

その他の周年事業としては、11/29に「伊豆中央RCの60周年」、3/29に「伊東RCの70周年」、5/10に「下田RCの65周年」と、大変多い年でしたが、それらの内容については、松田年度の「三島の70周年」の参考にと、その都度、例会で報告しております。

### ■「親子ふれあいサッカー大会」

5/9に行われた、「第4回・親子ふれあいこどもサッカー大会」には、14園の15チーム、約146名の子供たちが参加し、大盛況でした。昨年の第3回大会には、13チーム、138名の参加でしたから、今年はさらに参加者が増えたということで、保護者の声援もすごかったですね。担当の、ロータリー財団委員長の山田敏博君、社会奉仕委員長の小松大輔君をはじめ、参加チームのまとめ役をいただいた杉村伸二郎君、瀬川尊也君、加藤頌吾先生や、お手伝いいただいた会員の皆様に心から感謝を申し上げます。また、例年の通り、アスルクラロ沼津からは、選手2人、スタッフ2人が駆けつけてくださり、準備体操の面倒を見てもらいました。お手伝いいただいた日本大学三島高等学校・知徳高校のインターアクトクラブからは、およそ40人の参加で、中には日大三島中学のインターアクト5人にも参加してもらい、本当に助かりました。お世話をいただいた加藤真理子青少年奉仕委員長をはじめとする皆さん、ありがとうございました。

### ■各委員会への感謝

また、事業ばかりでなく、クラブ運営の皆さんにもお世話になりました。一年間、クラブ運営にご尽力いただいた、土屋賢太郎委員長をはじめとする「SAA」の皆さん、江藤真之委員長をはじめとする「クラブ会報」担当の皆さん、朝日孝徳委員長をはじめとする「親睦活動委員会」の皆さん、太田成幸委員長をはじめとする「プログラム委員会」の皆さん、それに、「事務局」の宇都宮さんには、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

## ■地区目標①会員増強

地区目標の第一に掲げられた「会員増強」については、年度当初に、石井真人君、勝又規博君が入会し、8月からは宮沢淳子さん、この6月には青木鶴佳さん、長田大(ひろし)さんが入会、今日は竹中千夏さん、最終例会には森田崇さんが入会予定となっています。会員増強の具体的な行動としては、8/20の例会に、浅倉幸久委員長作成の「会員増強リスト」をもとに、グループ討議を行い、新たな候補者の推薦な度がありましたので、これに基いて皆様に努力していただいております。

## ■退会

高木前会長の、年度途中の退会には、本当に驚きました。結果的に当初41名だった会員数は、現在6名増で、これから森田さんが入会されますので、計7名入会。マイナス5名とすると、差し引きプラス2名で、43名スタートということになりそうです。

## ■「テーブル・フォー・ツー」

「テーブル・フォー・ツー」は、堀内満喜子第一グループガバナー補佐の提唱で、第一グループの7つのRCが同じようにやろうということで始めたもので、毎回の金銭管理が大変でしたが、小松・社会奉仕委員長には、毎週の募金箱の配置、回収、お米の引き取り、贈呈、さらには切り良く5つの団体に振り分けるため、自腹を切ってお米の量をふやしていただくなど、大変なお役目をご苦労様でした。

## ■小野年度のスローガン

RIのメッセージである「UNITE FOR GOOD」(よいことのために 手を取り合おう)を、具体化・具現化していくための私のスローガンは「Enjoy(Our)(Your) Rotary Life」です。できるだけ具体的な方策で、これを実現したいと考えまして実行しました。

## ■スローガンの具現化①座席

まず、「例会に行って楽しい」ために、例会の座席配置を、少し「密」に戻すことにしました。コロナで、「密」を避けてきましたが、本来は会員同士が、もっとくっついて、身近ににあるべきだ、との考えからです。会員も増加し、もう少し密になるかと思いましたが、最近、会長が悪いせい、出席率が悪くて、「密」とまでは感じられなかったのは、残念です。

## ■スローガンの具現化②誕生日・入会記念日等の一言

また、例会での発言の少ない人に、「卓話」だけでなく、できるだけ難しくない機会を、多く与える意味から、誕生日・入会記念日等での一言を復活することにしました。

夜間例会を、「懇親会」主体から、通常例会にすることなどで、卓話時間等が減ってしまう懸念から、昨年度はこれを無くしたのですが、喜びの場、存在感アピールの場として、例会への参加意識を高めるために復活しました。

## ■スローガンの具現化③同好会(サークル)の発足

さらには、在籍会員の満足度アップが、会員増強にもつながるとの考えから、共通の趣味、話題で仲間づくりをする、ロータリーに新たな楽しみのある場をつくることを目的に、「新規同好会(サークル)参加意向」のアンケートを取ったところ、会員それぞれの趣味、それへの参加意欲などが明らかになりました。その意向を受け、従来の「合唱団」、「ゴルフ同好会」に加えて、遠藤弘昭君をキャップ(代表)とする「ツーリングクラブ」と、小松大輔君をキャップ(代表)とする「フィッシングクラブ」が誕生しました。「ツーリングクラブ」については、すでに奥大井へと行ってきたとの報告がありましたが、「フィッシングクラブ」については、まだその活動実績の報告がなされていません。

「文化・芸術同好会」は、ようやく、野口君をキャップに発足し、7/5に上野方面に出かけるということで、これからが楽しみです。また、「ロータリーバンド」については、「まとめ役」の不在で、自主練習が続いています。このサークルへの勧誘・入会をしやすくするために、「入会申込書」を改訂し、「趣味・特技」の欄を設けて提出していただくことになりました。例えば、森田さんの趣味欄には「ゴルフ」と書かれていて、すぐにゴルフ同好会に加入の予定です。

## ■RI世界大会

台北で行われた「世界大会」については、後日、経過報告があらうと思います。

## ■松田年度へ

私の年度はもう少しで終わりますが、次の松田年度には、「三島RC創立70周年」が控えています。一年間の皆様のご協力感謝し、松田年度には、今年以上の皆様のご協力をお願いして、一年の回顧とします。

皆様、ありがとうございました。

幹事 星合義弘君

今年度1番良かった事は、小野会長も私も1回も例会を休まなかった事です。前年度、前々年度の会長はゴールを目の前にして、体調を崩されました。小野会長もお疲れでしょうが、その様な事はありませんでした。

おそらくですが、幹事の仕事は5年・10年前より増えているのではないのでしょうか。何かといえば、幹事・幹事と、これって本当に幹事の仕事なのかと思える事も多かったです。これからはますます増えると思いますが、会には副幹事がいまいますので、ある程度副幹事に仕事を回しても良いのではと思います。

幹事を1年間経験して良かったなあとと思うことは、近隣のRCの幹事たちと一緒にいる時間が多く知り合いになり、いろいろな情報交換ができた事です。会長・幹事会、IM、地区大会、3回の周年式典出席等、何回も隣の席で、食事をしながら友好の輪を広げることが出来ました。

昨年7月港を出港した小野丸が1年間の航海を終えて、無事港に帰ってきました。これもひとえに乗組員の皆様のご協力と感謝します。

1年間ありがとうございました。

## ● 会員祝事

会員誕生日：伊丹克明君 杉村伸二郎君 太田成幸君

小松大輔君 勝又規博君

ご主人誕生日：佐藤浩美君



※新会員紹介とスマイルは次号に掲載します。

